Photo：Yuji Yamamoto
CG：PGM

ひょうたん島
祭りも
同日開催！

この建物での
開催は
今年が最後です！

「赤浜の東大」こと国際沿岸海洋研究センターは、津波の被災地にある海の研究拠点のひとつです。
日本全国から海洋研究者が集まり、震災後の海の環境や生き物たちについて精力的に研究しています。
一九七三年に「大槌臨海研究センター」として設立されて以来、四十数年になりますが、今年はひょうたん島の目の前に位置する現在の建物での最後の開催になります。
ぜひ遊びに来てください！

海を知ろう！海で遊ぼう！

東京大学大気海洋研究所 国際沿岸海洋研究センター 一般公開

講演会

13：00 - 13：30
●カメと鳥がみまもる海の環境
佐藤克文（沿岸保全分野 教授）

14：00 - 14：30
●DNAでわかる生き物のふしぎ
峰岸有紀（沿岸保全分野 助教）

関連イベント

- ●海を調べる道具の紹介
- ●大槌いきもの博物館
- ●星砂ひろい
- ●海中ロボットで海の中をのぞいてみよう！
- ●きてみてさわって！生き物タッチプールミニ水族館
- ●ドローンで空中を散歩しよう
- ●ウミガメにさわってみよう
- ●海洋調査研究船「弥生」見学

詳しいプログラムはウラ面を見てね！

2017
7.16 日 SUN
9：00 - 15：00
参加費無料

場所：東京大学大気海洋研究所
国際沿岸海洋研究センター
岩手県大槌町赤浜 3 - 8 - 1
＊住所表記が変わりました。場所はこれまでと同じです
問い合わせ：0193 - 42 - 5611

2017
7.16 日 SUN
9：00 - 15：00

プログラム

●ドローンで空中を散歩しよう

最新のドローンを操作して、大槌の海の上を散歩しよう。ひょうたん島まで行けるかな？

講演会

講演は研究棟 3F です

13：00 - 13：30「カメと鳥がみまもる海の環境」佐藤克文（沿岸保全分野 教授）
14：00 - 14：30「DNA でわかる生き物のふしぎ」峰岸有紀（沿岸保全分野 助教）

関連イベント

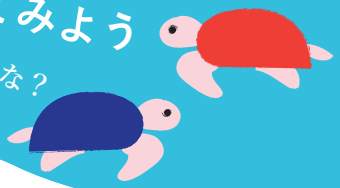
●大槌いきもの博物館

●海洋調査研究船「弥生」見学

普段なかなか見ることができない、大槌の少し深い海底にすんでいる
変わった生き物たちの標本を見て・触って・調べてみよう！

●ウミガメにさわってみよう

南の産卵場から遠く離れた岩手の海に、2種類のウミガメがやってくることを知っているかな？
体に触ってみたり、甲羅の長さや体の重さをはかってみよう。



●星砂ひろい

小さな生き物が作る不思議な形の星砂を砂の中から探してみよう！

●きてみてさわって！生き物タッチプール　ミニ水族館

大槌湾の海底にすんでいるいろいろな動物を観察したり、触ったりしよう！

最新のリモートコントロール式海中ロボットを操作して、海の中を見たり、生き物を探してみたりしよう！

●海中ロボットで海の中をのぞいてみよう！

●海を調べる道具の紹介

海の水や泥、生き物を採る道具を展示して説明します。

東京大学大気海洋研究所 国際沿岸海洋研究センター 一般公開「海を知ろう！ 海で遊ぼう！」